

房

能登上布唯一の織元

### (株)山崎麻織物工房

〒925-0071

石川県羽咋市下曽袮町ヲの部八四番地

営業時間 9時 - 17時

定休日 日曜旧盆年末年始

Tel/Fax 0767-26-0240

Mail notojofu@p1.cnh.ne.jp \*工房、ショールーム見学、機織り体験(要予約)

### 能登上布 金沢販売店

〒920-0061

石川県金沢市問屋町一丁目一番地 タマイビル一階 大久産業 (株) 内

定休日 不定休 (営業時間等webでご確認下さい)

080-8760-5075

Mail ramieepoch.jofu@gmail.com

http://notojofu.com



o notojofu



能登上布と

0

未

来



に、 そして、 元は、 展開して ファッション、 伝統と共に、 YAMAZAKI NOTOJOFU」を立ち上げました。 を次世代に繋ぐため、 術や日本の伝統的な夏着物の上布文化、美意識 のを残さない ありましたが、 なりました。 昭 く能登上布」 上布の魅力を再定義し多岐にわたりアイテム 和最盛期、 代々守ってきた職人による手絣等の伝統技 今では弊社 なおも不透明で厳しく変わ 61 ・ます 現代の日常に溶け 百二十軒以 と言われるほど大変厳しい時期も 戦後着物需要減少の中、 のは罪だと思う」 小物・ 三代目織元の (株) 自社ブランド イ 山崎麻織物工房一軒と 上あ ンテリアとして、能登 「こんなによいも った能登上布の と 込む着物や帯、 いう言葉を胸 「能登上布 「滅びゆ つつある 織

登上布」 とで、 境にお 客様に届け、 着物を取 つくることを目指します。 伝統の思いを繋いだ本物の能登上布をお 13 ても、 かつ最後の織元という存続が厳し り巻く状況に加え、 能登上布から着物の新たな未来を 織元から商品を直接発信するこ 夏限定の着物・「能 山 崎麻織物工 り い環

能

登

地

方

で

機織

ŋ

を

教えたこと

が

能 **.**登上布

の に

起

源だと伝

れ

上

布

と

は

上

等な

麻

織

物 のこ

ک

約

二千

年

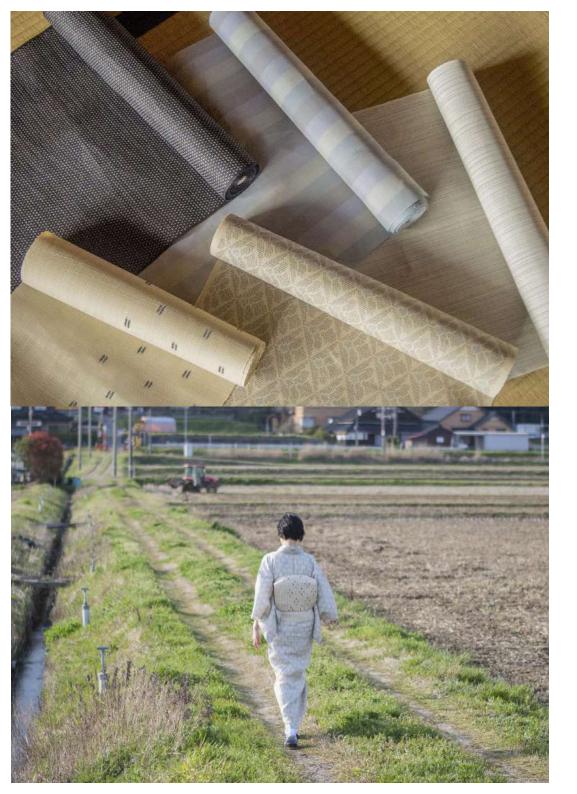
前

崇神天皇の

皇女が えら

## 代 ら伝わ る最高 0

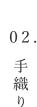
上 T な 百二 品 能 ₹ 1 透け に 登 ま す。 物離れ 選ばれ +上 能登 感が 手織 ·軒以 布 る 緻 は 独自 あり が進 るま 上 密で現代 江 に の 戸 素材 でに の な 時 ŋ 代 お 的 出か 感、 現 在 麻織 なり 技 な絣 術 Ш 物 け S ま 向  $\lambda$ 崎 L 上 0 麻織 県 た を 口 生 ŋ 物工 7 涼 産 昭 け 量 発展 和 で、 一房が が 初 6.1 め  $\exists$ 期 L 石川 合 る最高級の夏着物で 唯 本 の ば 最盛期 61 明 県指定無形文化 治 れる手染技術か の になりましたが、 「蝉の 織元になりま 時 代 織元 皇室 羽」のよ の数 の 献



## 織元 • 山 崎が つ くる能登上布のこだわり

## 01. (苧麻 100

100%使用。(麻素材として一般的に来から使われてきた苧麻/ラミーを 軽やかさがあり、上布ならではの上 ます。)透け感・光沢感・張り感・ 知られる亜麻/リネン とは異なり 能登上布の原料である麻は、 な麻の素材感が魅力です。 日本古



透け感は「蝉の羽」とたとえられ、 ことができます。手織りから生まれる りをし、丁寧な職人技術から生まれる やかな風合いを愉しめます。 上質な織りの味わいや美しさを感じる 工房では昔から受け継いだ手法で手織 軽



# 03. 緻密で凛とした絣柄

主で、 染と呼ばれる職人技術から生まれる 絣の幾何学柄、 を愉しめます。 染めにじみが少なく緻密な絣は凛と 能登独自手染の櫛押捺染、 した佇まいで、 能登上布の最大の特徴です。 蚊絣などの経緯絣が 日常に溶け込む装い 現代的な絣柄は十字 口 ル捺



### 05. $\mathcal{O}$ $\lambda$ の き り 涼 61

04.

H

常に溶 ち着

む

€ √

た け

色 込

能登の風土を映すすっきりとした縞

物です。着用して外を歩くと着物か 地のよさを愉し のひんやりとした感触と独特の着心 ら入る風が心地よく、上布ならでは ミーで作られた能登上布は、爽やか で軽やかな風合いで、最高級の夏着 しくシャリ感や吸湿性があるラ )めます。

込み、

現代的な佇まいが魅力です。

落ち着いた色合いは日常に溶け プリミティブな表情がある帯の

の、

時代を超えて飽きのこな

い色柄 ツゆえ

日常に着用する男着物が

ル

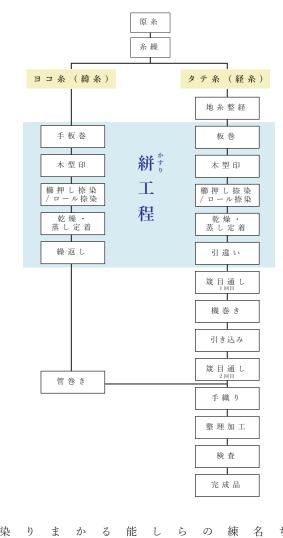


材とともに気取らないラグジュア ほど丈夫で自宅でも洗え、 績糸使用のため何十年も愛用できる を慈しみながら、長くお使い頂けま く風合いが良くなるので、 リーを愉しめます。洗うほど柔らか 能登上布は最高級の素材ですが、 美しい素 経年変化





# 能登上布が



伝統の手仕事

能登上 まで、 たい 登上 現在山 やロ の の職 れ 寧 他産地で 人たちの 布に と情熱を持 の着物 緻密な手仕事 や織子 質な能登上布 崎 ル捺染が見所です。 能登 作業か か 魅 麻織物 柄は百近く ケ せら 5 が 独 月 熱意と、 一着分が出来 般的 自の 以上 らう ħ 61 つ 工 、ます。 房 た若者た な絣括 かかか 、の工程 まれ が完成 に支え 布を で 職人 は、 ŋ る 熟

櫛押し捺染

# 山崎麻織物工房

## とは

# 屋として創業百三十年

能登上布伝統の職人技術を継承する唯一の織元です。 八九一年(明治二四年)に創業しました。以後屋号を変え、創業百三十年余、八九一年(明治二四年)に創業しました。以後屋号を変え、創業百三十年余、

正のちて本各を長。 を切らて本各を長。

を初めて本格発表。

しい能登上布を残していきたいと願っています。日常に溶けこむ能登上布の着物とファッション・小物を発信することで美

きたいと思います。 デザイン・手染技術を用いたアイテムを作り、独自の絣の魅力を伝えていまた、紺屋をルーツにもつ山崎麻織物工房から、能登上布ならではの絣の



### り 涼 61 最 高 級 0 夏着

物

S

夏

の贅沢な日

常着とされる能登上

布

の

着

物

は、

蝉の羽のような透け感

着用 に 能登上布 映した落ち着 光沢感、 着 何 かさが  $\exists$ 男性も でき、 れ 常 年 の ある の柄行 男着物 も愛用 手 大人 女性の方 の 織 13 爽や た洗 して きは、 で、 が の ŋ た伝統色柄 ル お の 夏で んも着こ 素材 頂 出 つ か 伝 で軽 て ける ツ か \$ 統 感、 ゆ け 61 的 なし が特徴 ほど丈夫で、 丰 え 着 11 着心地 ij 独 う の な と を愉し ッ 自 ち が と粋 時 に ら て、 の 柔 現 代 緻 で 代的。 を超え また 5 な着こなし める最 密 自 で凛 か 宅 \_\_ で手洗 上 高級 部 八 な T 飽きの 9 布 月 0 が なら 0 柄 0) た絣 期 平 夏着物で 61 で は きま 間 織 で で ح 茶事 柄、 きる の は な 常 能登の す の い落ち の は 五 す。 稽古着 布 た 透 なら  $\aleph$ け 感 着 風土を では 九 気 Þ 13 月 軽 軽 た

柄の着物や帯をご覧頂け

お誂えも承り

ます

の

身体に

沿う

美し

い着姿をは

愉

L

め

る

の

b

魅力で

す。

織元で

は、

貴重な絣

最高級の夏着物を味わう 凛とした特別な日

プル 力のひとつです。 素材から独特の着心地のよさや経年変化を慈しむことができるのも魅 むと平面になるので、着物のように畳むことができ、無駄がなくシン 頭衣から着想を得たデザイ 着物の衿から、 今の装いを行き来し、日々を少し特別なものにする新たな装いです。 とう心地は、 夏着物の能登上布独特の麻のつややかさと、 登上布の新たな装いを提案する上質な日常着のシリーズです。伝統的 コンセプトに、 う日本の美意識を感じることができます。 が洗練された印象を与えます。またプルオー ファーストシーズンのジャ でストイックな日本の着物文化に触れることができます。そして とは、 着物を着ると心が整うように、「凛」=心身を正す とい 着物や和装から着想を得た、伝統の手仕事でつくる能 プルオー 「最高級の夏着物を味わう凛とした特別な日常 バ ン。 ケットとパンツは作務衣から、シャツは は能登上布の起源とされる時代の衣服 貫 コンセプト を反映した美しいディテー 凛装は、 透けて張りのある服をま バーは、一ヵ所をつま 能登上布の伝統と



 $\exists$ む

貨

能登上

布唯

の

織元がプロデュ

スする日常で愉し

める能登上布の

能登伝 0 凛 とした日 に 出

シリ 能登上布 ズ。 を通して出会う日本の美意識や文化、 「能登伝統の 麻織物と凛とした日常に出会う」をテー 伝統と今を行き

「 々 が し変わ た日常を提案します。

能登上

布独特の手織

ŋ

の

の素材感や着心地のよさ、

透

け感、

軽や

かさ、 緻密さが これか る凛 張り感、 共存 で日 夏の 5 の た絣 思 常 贅 光沢感、 沢  $\exists$ で 61 とし な日 の 常に溶けこ 魅力を伝える商品を発信する て、 常着とされる能登上布の上質さはそのままに、 め 能登の風土を映し ます。 軽やかな品格やプリ む商品 ま た、 た現代的で落ち着 独 自 ح テ の と 捺染 で、 ブ さ、 職 技術から生 手仕事 61 人技術を た伝統 の

の美し 布とともに次世代につなげ てい き たい と考えてい

バッグシリーズ / ポーチ絣房



アクセサリー 浮布〔clear cloth〕シリーズ

ストール 雨絣/帯留「浮布」 / コサージュ・ヘアアクセサリー「椿」 イヤリング・ピアス「絣房」 / ミニトートバッグ / 八寸帯 絣・田ノ格子 / 着物・混光市松格子

Q.

どうすればいいですか?シワになってくるのが気になりま

、ます。

らしてシワを伸ばしてください。。 携帯用の小さな霧吹きをお出かけの際持参していただき、

### Q. 能登上布はどういう場で 紬と同じく、ファ 着用できますか?

術館めぐり、夏祭りなど、大人の夏のお出かけ着として楽しめまでのお買い物やレストランでの食事会、歌舞伎観劇や音楽会、美 また茶事の稽古着としても着用できます。 ーンでは着用できませんが、

ょ

ある

質

間



コサージュ / ヘアアクセサリー 椿



イヤリング / ピアス 絣房(シルバー)

### 主 な 商 品



着物・雨絣

着物・蚊絣

八寸帯・網代



着物・無地

着物・波紋十字絣

凛装・作務衣ジャケット

スカーフ



凛装・貫頭衣プルオーバー



名刺入れ



コースター / 小皿

### ショートスト. 苧麻)は涼感があるのが特徴ですが、 能登上布 スト 夏だけですか? る時の気化熱により感じる仕組みなので、 一年中お使い頂けます。 -ルの着用シーズン!: スカーフ、 涼感は発汗し汗が蒸発す 汗をかかなければ麻 は ルの原料、麻

Q.

ル・